

わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きました。

紅花にこだわり12年

● 下沢畑 小野 祥子さん



平成21年に同世代の7組の夫婦で活動を始めた「河北べに花会」(齋藤祐市 会長)は、「どうしても紅花にこだわりたい」と紅花栽培に挑戦しました。連作障害に悩まされ試行錯誤の取り組みです。

雨の中や炎天下の作業もあり大変です。紅花や草木が持つ色素に魅了されました。思いもよらない色に仕上がるなど、四苦八苦や驚きと感動の連続です。また訪れた方との出会いが大切なチャンスとなっております。

紅花に関わる商品化を目指し、マフラー始め紅餅や食用乱花、べに花茶等(資料館の売店や道の駅等に展示販売)、紅花は捨てる場所がない貴重な花です。紅花の魅力をもっと活用できる商品開発が今後の大きな課題であり、資料館周辺に紅花を咲かせ、来館者を癒す場となりリピーターの増加を願いつつ今年も活動が始まっています。

世界農業遺産への認定申請が承認され、紅花の価値が知られる事を期待しております。



編集後記

私が広報委員になり、約2年が経過しました。その間に、新型コロナウイルス感染症、7月豪雨災害、冬の豪雪などがありました。

誰も経験したことがない、気持ち落ち込む出来事が続きました。

まだまだ暗い状況は続いています、負けずに前向きに頑張っていきたいと思っています。

これからも河北町のために、議会活動や議会広報広聴へのご意見・ご協力をよろしく願っています。

(きょうへい)

広報広聴常任委員会

委員長	木村 章一
副委員長	阿部 恭平
委員	佐藤 修二
委員	齋藤 隆
委員	細矢 誓子
委員	石垣 光洋

印刷/株式会社武田印刷



かほく議会だより

第111号
2021年4月14日

<http://www.town.kahoku.yamagata.jp/1050.html>



山形県河北町議会
山形県西村山郡河北町谷地戊81
〒999-3511 ☎0237-73-2119
編集/広報広聴常任委員会

シリーズ ● 町民インタビュー

新規就農者の皆さんに農業への思いなどをお聞きました。2、3ページをご覧ください。



農業は格好いい、きれい、稼げる **2P**
出生時に10万円支援 **4P**
自主PCR検査に町費支援 **11P**
8人が一般質問 **11P**
審議結果と議案の内容 **18P**

きれい、稼げる

新規就農者の皆さんにお集まりいただき、農業の楽しさや、今後の目標などについてお聞きしました。また取材した議員の発言などもご紹介します。

自己紹介とあわせて新規就農のいきさつや目標について、お聞かせ下さい。

「山形の渡邊の米だ」と言われる米目指す

渡邊信太郎さん

就農して6年目になります。農家の父が病に倒れたのがきっかけでした。

今は米作りが楽しくてハマっています。

米の食味コンクールがあることを知り、真室川でのコンクールを視察して以来、私も挑戦しています。

魚沼のある人の米を食べる機会があつて衝

ひな市 渡邊信太郎さん



撃でした。お米をおかずにしてご飯が食べられるような旨い米でした。

私も「山形の渡邊の米だ」と声がかかるような米を作りたいと思っています。

今はスノーボールの収穫中で、あと1週間で終わる予定です。

ラ・フランスの食べ頃自分なりに工夫したい

中村紘人さん

もともとラ・フランスに興味がありました。

私は横浜市出身で、東京で移住を勧める交流セミナーで河北町の担当者の方の対応が良く、たまたまの縁で河北町の地域おこし協力隊員になり活動しまし

宇北 中村紘人さん



た。

その後、昨年、あこがれのラ・フランスの農家になりました。

水害があつたり、新型コロナで果実が売れなかつたりと、いろいろ大変でした。

でも、1年目にしては上出来のラ・フランスが作れたとほめられ、励みにしています。

ラ・フランスは食べ頃が難しく、説明文を見ない人もいるので、これを自分なりに工夫したいと考えています。

後戻りできない

大粒ぶどうづくり

堀米亮平さん

私は10数年間JAに勤めましたが、昨年から後戻りできない気持ち

沢畑 堀米亮平さん



ちで、農家の父とは部門を別にして、大粒ぶどうと桃づくりに取り組んでいます。

就農する時に考えて、米と他の作物の組合せは普通なので「くだものランキング」で人気の作物を選びました。

農産物にも「フリマアプリ」があつて、試食してもらいながら売り込みができます。

今後の課題や、スマート農業への関心などはどうですか。

格好いいきれいで稼げる農業で楽しく

堀米亮平さん

農業は土まみれのイメージがありますが、果樹農家は、格好いい、

農業は 格好いい

録して次に生かすようにしています。

私の場合、繁忙期に声を掛けると手伝いが集まっています。

町の空き家バンクなどで、生産拠点や住まいになる家を探していますが、なかなか見つかりません。

直播き田植え

3年目で手応え

渡邊信太郎さん

13haの田んぼを一人でやっていて、手間を省く直播き田植えに取組んで3年目、草との闘いがうまくいき、手応えを感じています。

7月豪雨では、施設や農機がひどくやられました。

人の力で天候は変えられないけど、土づくりで何とかしたいと取り組んでいます。

私は、人を集めるのが得意ではないので、人手が要らないトラク

町や議会、議員や議会だより、ご意見やその他なんでもお聞かせ下さい。

農業体験は手植えより

大型機械で格好よく

渡邊信太郎さん

子どもたちの農業体



ターのGPS活用の自動操舵などにとっても興味があるけど、高くて手が出ない状況です。

私は農業機械が進んでいるのだから、手による田植え稲刈りよりも、コンバインなど大型機械で、格好いい、楽しい農業を体験してもらいたいと思います。

食育は、一番美味しい米や農作物などを食べてもらい、地元の美味しいものを知ってほしい。

県立河北病院を無くさないでほしい。子どもを育ててくれるような町政を望みます。

サクランボは

人手不足の問題ある

中村紘人さん

新規就農でサクランボを考えると、農繁期に人手がとても足りなくなる問題があると思っています。

議会だよりは毎回来しく見て、議会は身近だと感じています。

写真が好きなので、気になった写真の関連記事をよく読みます。

私は子どもが3人いて、もう一人のかなと思つた時、お金の心配があるので、教育費の負担を減らすなどの

きれい、稼げるの3K労働で、楽しくやっています。

シャインマスカットを、房ごと干しブドウにしてみたい。どうなるか楽しみです。

この春からは誰もやっていない、生食用のイチジクに挑戦します。

課題は、繁忙期に手がまわらなくなることです。どの作物も花は同じころに咲くので、面積を増やすと課題になってきます。

拠点になる空き家を

探しています

中村紘人さん

果物は、贈答品などとして自分で売るのが当然で、ラ・フランスの美味しさを知ってもらうため、ジュースづくりやシードルもあるかなと思っています。

タブレットを使って生産管理やせん定を記

強力な子育て支援があればいいと思います。

議会だよりは見たことがありませんでした。今回を機に見てみたいと思います。

河北町にどうして

ワイナリーなのか

渡邊信太郎さん

議会だよりは情報収集のためよく見ています。会議は意見を言い合うものと思うので、一般質問のページをよく見ます。

どうして河北町にワイナリーなのか、疑問に思っています。

議員 まだ、町としてワイナリーに取組むか決まっています。

町の考えでは、ワインの需要はまだまだ伸びるの見通しがある。町内の遊休農地を活用してぶどうなどを植えるアイデアがあり、現在、町と議会で議論しています。

私は子どもが3人いて、もう一人のかなと思つた時、お金の心配があるので、教育費の負担を減らすなどの

3月議会
3日～15日

3月定例会が開催され39件の議案が提案されました。
東海林信弘議員を予算審査特別委員会委員長に選出し令和3年度の当初予算が審査され、そのおもな質疑を4～7Pに紹介します。
補正予算や条例案についての質疑は8～9Pで紹介しています。
議案のおもな内容と、議員の賛否一覧は18～19Pで紹介しています。

出生時に10万円支援 小・中入学時にも5万円

問 新しい安心子育て
応援事業は、どんな計
画なのか

健康福祉課長 出生時
に10万円を90人に、小

学校入学時に5万円を
140人に、中学校入
学時にも5万円を15
0人に支援することを
計画している。



コロナ禍のもと入学式

コンビニからの納税 早い時期に判断へ

問 町民税などをコン
ビニなどからも納めら
れる、多様な収納の検
討はしたのか。いつか
ら開始するのか。

会計課長 コンビニな
どからの納入は、徴収
率アップにはならず、
費用対効果の観点では
プラスにならないが、
多様な収納ニーズに応
える検討をしている。
副町長 コンビニなど
からの収納には、バー
コードのシステムなど
が必要になる。
早い時期に判断して
いきたい。

新婚さん支援に30万円

問 結婚新生活を支援
する新しい制度がスタ
ートするが、どんな内
容か。どんな手順で支
援されるのか。

に申請してもらって、
記念品と30万円を支援
する。

健康福祉課長 河北町
に住む39歳以下の新婚
夫婦に、婚姻届けの際

**6次産業の推進協議会
3年度には立ち上げ**
問 農家が農産物の加
工と販売まで手がける



地域商社立ち上げの式典

道の駅河北は

収支計画を踏まえて

問 道の駅河北はどの
ように検討が進み、今
後どうしていくのか。

商工観光課長 検討委
員会からいただいた方
向で、道の駅のあり方
を検討している。
今後、採算の取れる
収支計画を踏まえて、
施設整備や運営計画を
具体化していく。

ドローンの活用へ チームで講習会

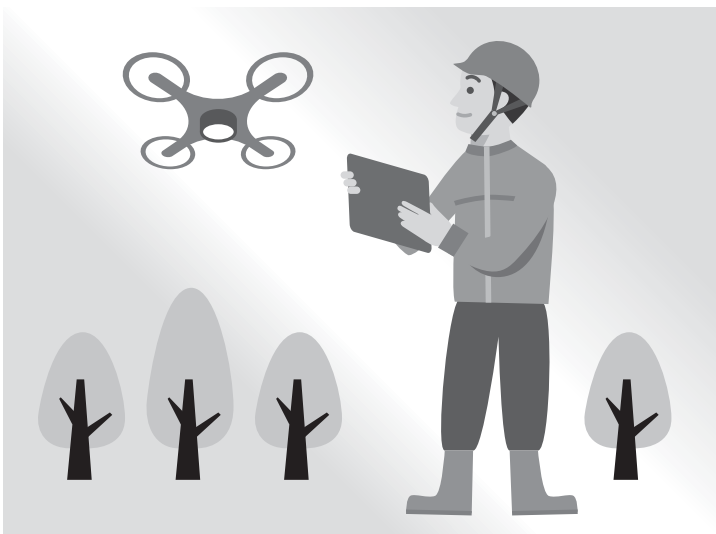
問 ドローンを導入す
るようだが、これから
活用したい部署の担当
を集めて、研修を進め
てはどうか。

政策推進課長 当面は
おもに情報収集に活用
する計画だ。
職員には、すでにド

新庁舎建設の積立

1億円が不要に

問 新庁舎建設のため
毎年1億円を積立てて



ドローンが導入されます

きた。予定されていた
令和3年度の分が無い。
財源的にどういう見
通しか。

新庁舎建設課長 制度
を活用した財源手当て
もあり、3年度から1
億円の積立が不要な見
通しとなった。

電気自動車の電源

新庁舎に必要では

問 ハイブリッド車の
導入を予定していると
のことだが、環境対策
を考えて電気自動車に
切替えてはどうか。

新庁舎の車庫には将
来を見据えて、電気自
動車の充電用電源を
数多く準備すべきでは
ないか。

新庁舎建設課長 今回
は環境対策を考えてハ
イブリッド車を計画し
ている。

エネルギー棟に2台
分の電源を考えている
が、さらに検討したい。

出し、道路幅を確保し、
高齢者宅などの間口除
雪にも、がんばっても
らった。

しかし、交差点の左
右に高く雪が重なり、
見通しがきかない期間
が長く続いた。

今後の除雪はどうな
るか。

総務課長 地区の皆さ
んが交差点の見通し確
保作業をする場合、各
区に交付する総合交付
金に新メニューを検討
している。

今後、区長さん方と
話し合って進める。
都市整備課長 除雪を
委託する業者の高齢化
が進んでいる。

そこで町が除雪機を
リースし、個人にオペ
レータを委託したい。

その方には、技術講
習会で除雪技術を習得
してもらう。

地域商社の3年度は ワインナッツ販路開拓

問 地域商社を立ち上
げていく事業は、今後
どう進めるのか。

商工観光課長 令和2
年度はコロナ禍に対応
しながら、何とか計画
通り進んだ。

3年度には、河北町
の案内所運営、商社の

交差点の見通し確保に

交付金の新メニュー

問 豪雪だった令和2
年度の除雪は、路面を

河北病院で人間ドック CTによる大腸検査も

問 県立河北病院で、人間ドックが行われるようになるが、総合健診センターとの違いはどこか。

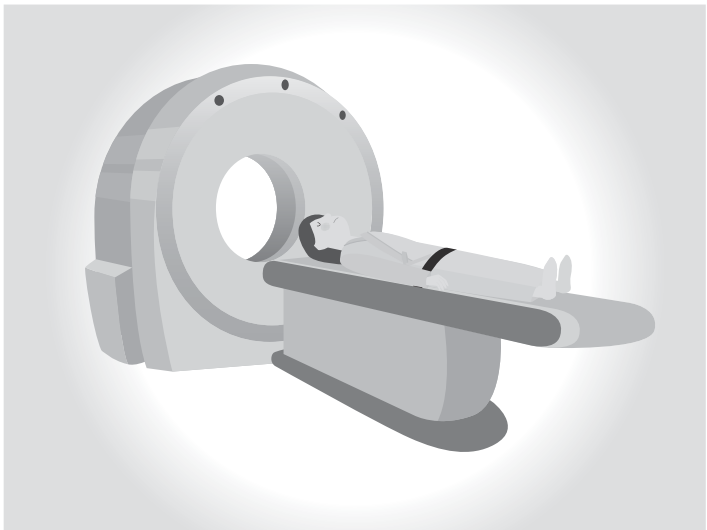
健康福祉課長 河北病院で行う人間ドックには1日コースと、2日コースがある。

特徴としては胃カメラ検査があり、また県内ではここだけで行えるCTによる大腸検査ができる。

広域斎場では

飲食をしないで

問 広域斎場はコロナ



CTによる大腸検査は県内で河北病院だけ

対応で、飲食をしないとなっているはずだ。しかし、業者によっては飲食を認めるところがある。統一すべきではないか。

環境防災課長 「飲食を慎むように」とお願いしている。

改めて、「飲食をしないように」と明確にお願いしたい。

子育てガイドブック

若者にも配布を

問 子育てガイドブックはどの程度の部数を印刷し、どこに配布するのか。

若者にも配布してはどうか。

健康福祉課長 母子手帳の交付の時や、各子育て支援センター、どんがホールなどで配布する。250部印刷し、電子化もしてある。

介護保険で立替不要の 受領委託払いを

問 介護保険で介護のための器具を買ったり、家を直したりする時、利用者が全額支払ってから領収書を示して償還払いを受ける。

近隣で河北町以外は受領委託払いで、利用者は差額だけの支払で済ませられる。

すべきではないか。

健康福祉課長 制度を使いやすいように検討したい。

町長 事務的検討を待って考える。

**2年分の成人式
方式は実行委員会**

問 今年の成人式は、来年の分と合わせてや

ることになった。どんなやり方になるのか。

生涯学習課長 一日でやるか、2日に分けるかなど、いろいろ考えられる。

具体的には、これから実行委員会を結成して、その中で決めたい。

**新たに紅花資料館に
館長と学芸員を配置**

問 紅花資料館によりやく館長を配置することになった。

だが、非常勤で紅花資料館の最高責任者となり、資料館の顔となるのか。

商工観光課長 常勤で資料館の顔となる、アピール力のある人の人選が難しく、非常勤を考えた。

展示や展示物の管理は、こちらにも新たに配置する学芸員にやっていただく予定だ。



返礼品で人気の牛肉ハンバーグ

ふるさと納税の業務 専門知識ある業者へ

問 ふるさと納税の実務を民間に委託する計画だが、受ける寄付額を増やせるのか。

また、安全性などの問題はないのか。

商工観光課長 全国の寄付額が上位の自治体は、民間業者に委託を

して専門知識を活用している。

一部の業務は、これまで通り行政が行う。

給食の炊飯施設

8市町の合同で建設へ

問 山形市などと合同で進めている、学校給

食の炊飯施設建設に対する負担金は、今後どうなるか。

全体の負担額がはつきりしてから、スタートすべきではないのか。

学校給食センター所長 8市町の合同で進めていて、河北町の負担は5〜6%になる。

6月以降に協定書を作成し、金額が盛り込まれると思われる。

下水道の利用あり

都市計画税の課税を

問 大型小売店が移転し、令和2年中にオープンして下水道も接続し利用実態がある。

この場合、固定資産税のように都市計画区域に編入して課税を開始すべきではないか。

上下水道課長 3月31日時点で下水道のマンホールが設置されている場合に、都市計画税の課税区域に入れるよう内部で決めている。

反対

木村章一

人口減少に加速

人口減少がさらに加速し、昨年379人減で1万7998人となったが、有効な対策が見えない。

**学校給食と副食費支援
期待に応えず**

学校給食費の負担軽減や、保育の副食費支援は、子育てにがんばる町民の期待に応えていない。

ムダな補助金やめよ

何回も指摘してきたが、民営認定こども園の整備事業費補助金は、無理のあるオマケの補助金で認められない。

幼稚園から切替える認定こども園に、同様の補助金が適用されないのは、無理がある補助金であることを認めている表れだ。

都市計画税の見直しを

都市計画税で、下水道の利用が開始されて

討論

令和3年度的一般会計予算

賛成

丹野貞子

加速化する

人口減少に歯止め

新規として婚姻届時記念品増呈、新婚世帯準備資金支援事業を計上。婚活支援事業増額。

子育て関連新規事業は、出生時10万円、小・中学校進学時に5万円の支援。第3子以降の保育料、副食費負担軽減など子育て世代支援予算だ。

**「高齢者の居場所」
4か所目満延に**

旧幼稚園を改築し秋に開所予定。同施設内にある学童保育との交流も期待される。

防災専門員新たに設置

昨年7月の豪雨災害で受けた被害や対応を検証し、教訓をこれからの防災・減災対策を強化する安全安心予算。快適な冬の道路確保へ除雪機械を町が借上げ、技術者講習費用を

助成、体制強化事業は評価する。

紅花資料館に

館長・学芸員を配置

これまで幾度も議論されてきた専門部所。河北町の目玉の観光地を磨き光らせていただきたい。

河北病院でPCR検査

町関係者にPCR検査費用支援は大変ありがたい事業である。以上、賛成する。



新しい企画が期待される紅花資料館

3月議会や1月29日と3月30日の臨時議会の補正予算、条例についての質疑を紹介します。

ワクチン接種の日程 高齢者は4月～8月か

問 3月末時点での、高齢者とそれ以外の、ワクチン接種の日程はどんな見通しか。

健康福祉課長 ワクチンの人荷次第だが、高齢者は集団接種で4月

26日ころから接種を開始して、3～4か月で終了の見通しだ。

一般は高齢者の後で、医師会と協議して進めるが、各医院などでの個別接種を考えている。



前に立つだけで体温チェックができます

飲食店以外も

支援対象にしては

問 飲食店に限定して、一店舗20万円の町独自の支援が、2～3月の間に実施される。

飲食店以外の事業所も支援対象に検討すべきではないか。

商工観光課長 町の金融懇談会で支店長さん方の情報を参考にした。他の業種の方々は、30～49%減収のための町の持続化給付金30万円支給の制度を活用してほしい。

小・中学校に 体温チェックを導入

問 小、中学校に導入する顔認証システムとはどんなものか。

学校教育課長 スタンダード式の顔認証カメラで、体温チェックができ、幅広く簡単に、来校者の体温チェックができる。



エレベータの検討を サンコーポラス河北

自主PCR検査 町民負担は半額に

問 県立河北病院で全国に先駆けて、県立病院でPCRの自主検査を開始する。町の支援はどんな内容か。

県では自己負担を5000円にしているが、地元河北町民には、さらに支援をすべきではないか。

健康福祉課長 河北町民には半額の2500円で受けられるように支援する。

対象は、町民のほか里帰り出産の人など、町内の事業所で働く人も支援の対象にする。

サンコーポラス
4階5階は人気ない
問 サンコーポラスの入居状況はどうか。

空き部屋があるのは何が課題か。エレベータを検討しているか。

都市整備課長 120戸あって78%の入居率だ。

高い階の部屋はのぼりおりが大変で、敬遠されている。

いろいろ工夫検討して、入居の促進に取組みたい。

かほくほくほく応援券で

全町民に3000円支援

問 「かほくほくほく応援券」として、全町民を支援する買い物券を配布する計画だが、どんな内容か。

は増えるが現金化が遅れるので、早いテンポで券を換金すべきだ。

商工観光課長 全町民に3000円分の応援券を6月中に配布し、

7月1日から9月30日まで、ご利用いただく計画だ。

集まった券の換金は月に一度を考えている。実情に合わせて、ていねいに対応する。

新庁舎の冷暖房

設計変更も増額なし

問 新庁舎建設の電気設備で熱交換の設計変更はどういう内容か。費用負担の増額はあ

るのか。

新庁舎建設課長 冷暖房の熱源にする地下水に、高濃度のメタンガスが含まれていることが分かった。

温暖化の原因となるメタンガスが大気に放出される井水槽方式はやめて、そこを機械室に変更する。

費用の増額はなし。

押切の排水機場の

納期遅れ仮設で対応

問 押切の排水機場の復旧工事は、梅雨時に間に合わせる予定だったのに、納期が10月末の変更はなぜか。代替えはどうなる。

エンジン駆動のように、回転数の調整が可能なのか。

農林振興課長 納期が遅れる分は、排水能力が同等な発電機と排水ポンプを、業者負担で



押切の仮設の発電機とポンプ

仮設してもらう。

復旧する排水機場は、流入する水量に合わせて回転数を調整できるように、土地改良区と協議している。

発電機とポンプを

町で購入し災害に備え

問 水防費として、発電機と排水ポンプを計画しているが、どこでどんな事態に使うことを想定しているのか。

環境防災課長 7月豪

ヤマコー路線バスの補助金増額に対策を
問 ヤマコー路線バスへの補助金増額がある。令和元年10月にダイヤ改正をした。

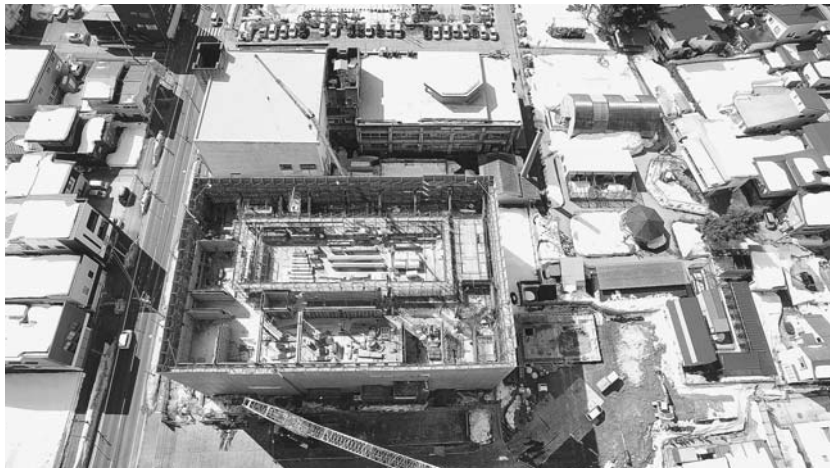
谷地から寒河江間の料金は安くなったが、それでも利用者は増えなかったのか。

対策案は検討しているのか。

環境防災課長 元年度の冬は暖冬で雪が無く、自転車通学が多く、その後はコロナ禍でバス利用が減った。

採算がとれないとヤマコーは撤退するので、寒河江市などと距離の按分で、補助金を出している。

寒河江市と対策の協議は整っていない。



建設が進む新庁舎

8 議員が一般質問

一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。

12・13P

5番 吉田 芳美 議員

①旧町民プール跡地の活用について

6番 槇 正義 議員

- ①「河北町職員定員管理計画」の基本的考え方と定員管理目標の検討状況について
- ②70歳以上の一人暮らしを対象にした雪下ろし支援事業が円滑に実施されたか
- ③高齢者のごみ出し、買い物支援について

8番 細矢 誓子 議員

- ①選ばれる移住地を目指す本町の移住定住対策について
- ②町民の健康増進と町の賑わいを推進するスリッパ卓球の復活について

14・15P

4番 木村 章一 議員

- ①ワクチン供給を軸に感染予防や生活と事業を守る総合的な取組みを
- ②槇川や古佐川の管理道路のかさ上げ復旧される押切の排水機場の能力不足の対策を
- ③新庁舎は来年1月にオープン予定だが、町民が親しく立ち寄れる庁舎にすべきでは

2番 東海林信弘 議員

- ①令和2年7月豪雨による溝延地区災害の復旧、復興状況について

1番 丹野 貞子 議員

- ①女性の活躍推進について
- ②放課後児童クラブについて

16・17P

14番 岡田 桂司 議員

- ①果樹・畑・園芸作物の振興策について
- ②子どもの遊び場について

3番 齋藤 隆 議員

- ①災害ごみの処理方針を定めた「災害廃棄物処理計画」の策定見通しについて
- ②要配慮者利用施設が作成すべき「避難確保計画」の作成支援状況について
- ③日常的に住民が各自で食料の備蓄をおこなうことの重要性について

上部のQRコードを読み込んで、議会ホームページの録画中継をご覧ください。



町政に問題提起や政策提言

請願書

「安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現」を求めることについての請願

○請願者 少人数学級をすすめる県民の会
世話人代表者 高木紘一 井沢良治 佐藤匡子 齋藤 隆

○紹介議員 齋藤 隆

全会一致で採択し、関係者等に意見書を提出しました。意見書の要は次のとおりです。

コロナ禍の中で、子どもも学校も、多くの不安と心配を抱えている。

40人学級の教室では、子ども達の身体的距離がとれず「密集状態」となっている。この解決には少人数学級にする



小・中学校に少人数学級を

ことが必要である。全国知事会、全国市長会、全国町村会は連名で「少人数編成を可能とする教員の確保」を政府に要望している。山形県においても1万筆を超える署名が集まり、30人以下学級の早期実現は、国民の切実な願いになっている。一方、国においても昨年7月17日に閣議決定された基本方針2020において、少人数によるきめ細やかな指導体制について、検討される事が盛り込まれた。

子ども一人一人を大切にする教育の推進、義務教育の全学年30人以下の少人数学級編成を実現するよう強く要請する。

請願書

「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願

○請願者 西村山民主商工会 会長 鈴木 忠太郎

○紹介議員 齋藤 隆

賛成少数で、不採決と決定しました。

【請願の要】

一 昨年の消費税増税以降、日本経済は低迷している。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大が追い打ちをか

請願に賛成の討論

消費税は 木村章一

福祉のためはウソ

この32年間、年金は減らされ、サラリーマンの医療費窓口負担は3倍に、介護保険は負担あつて介護なし。消費税は福祉のためなどの政府の言い分はウソだった。

日本は断トツ最下位

消費税の増税などで日本のGDPの伸びは1・02倍で、OECDの36か国で断トツ最下位になっている。

減税が効果的支援に

消費税減税は、コロナで困窮している人、営業に苦しむ中小・零細事業者、最も効果的な支援策になる。以上請願に賛成する。



吉田 芳美 議員

旧町民プール跡地に 防災コミュニティを 3000名の署名は 重く受けとめる

を推進する。

東根市は防災センター の建設に着手

問 宅地開発を白紙に戻し、災害に備える避難施設を求める。

町長 谷地南部地区は、浸水想定区域に18の町内会が含まれ、7月豪雨災害で谷地南部地区避難所は混乱した。机上計算でなく住民の声に耳を傾け、住民本位の行政を進めるべきだ。

町長 人口減を認識し地元回帰、転入増加を図るため、事業者と連携していく。

宅地開発に向けた調査検討をし、定住促進

新たな職員定員管理 目標数は

現在 庁内で 素案を検討中



榎 正義 議員

条例定数160人を 基本に設定

問 令和3年度から7年度までを計画期間とする、新たな職員定員管理目標を何人にするか伺う。

町長 豪雨災害の復旧・復興対策、第8次河北町総合計画の推進、最上川緊急対策プロジェクト事業として溝延地区、

押切地区の堤防整備事業等が公表された。本町にとって大事業が待ち受けており、次期5か年間の定員管理目標を現在の149人から条例定数160人を基本に検討すべきではないか。

町長 新たな定員管理目標については、現在庁内で素案の内容を協議中である。

現在公表できるのは、定年退職予定者は5年間で14人である。

今後、新たな行政需要をどのように反映させるか、中長期的視点に立ち検討し定員目標を決定したい。

雪下ろし支援事業の 利用99世帯

問 豪雪対策本部の設置を受け、70歳以上の高齢者世帯等で雪下ろし支援事業を利用した世帯数と課題について伺う。



支援事業による雪下ろし

町長 利用者負担1回2000円、町が1万8000円の負担とし、99世帯の作業を完了した。

作業委託先の建設ク

問 高齢者のごみ出し

支援として自立生活支援事業の利用状況は、各地区のごみステーションが遠いのではないか。

町長 自立生活支援事業の利用状況は、令和元年度は年間延18件、令和2年度は1月末現在で17件である。

設置基準は、地区単位に、利用世帯20から30戸につき1か所を基準としている。

若者向け宅地開発で 魅力向上を

女性 若者に 選ばれる視点を認識



細矢 誓子 議員

問 町への転入が減っている。どのような点が伸び悩んでいるのか。

町長 いったん町外へ転出した人が再び転入する循環が生まれていない。河北町の良さが伝わっていない。

河北町がいいと思う施策の展開や情報発信が必要だ。

「かほくらし」に創設した関係人口案内所の活用や、オンライン移住相談イベントへの参加などで拡大を図る。

女性に選ばれる 町を目指す

問 どのような点が移住定住地として選ばれる要素か。

町長 就業地が必ずしも町内である必要がなく、交通アクセスの利便を活かす「住まう町」としての政策展開

住まう町の魅力向上で選ばれる住宅開発を

問 若者向けに宅地開発を行う考えはあるか。

町長 若者の価値観の変化が進んで、地元回帰や転出抑制につながる施策が必要だ。

住まう町として魅力を上向き、転入先として選んでもらえる住宅開発を検討する。

も重要だ。

特に女性に選ばれる町としての視点を認識し、移住定住政策を進める。

スリッパ卓球で 健康増進を

問 スリッパ卓球を町民の健康増進に活用する考えはどうか。

町長 気軽に自分のペースで健康づくりに取り組む「健康マイレージ事業」の要素を含んでいるので、今後事業の中で紹介していく。

スリッパ卓球の新しい楽しみ方や愛好会などが出てくることを期待する。



町長に要望書を提出



復活が望まれるスリッパ卓球大会

河北病院のPCR検査 町費支援を

町民が検査を 受けやすいよう検討



木村 章一 議員

**引き続き感染予防を
自主検査に町費支援**
問 ワクチン接種開始
でも感染予防は大切。
河北病院で県が3月
から開始するPCRの
自主検査で、町民に対
し費用支援をすべきだ。
町長 症状がない県民
に、河北病院でPCR
検査が実施され、町と
しては町民が検査を受

けやすいように費用支
援を検討している。

ワクチンの接種は 地域順に進めたい

問 新型コロナはワク
チン接種で発症や重症
化のリスクが減る。
副反応などを良く説
明しつつ、ワクチンの
供給に合わせ柔軟に速
やかに進めるべきだ。

町長 ワクチン接種は
供給に合わせ、4月か
ら接種開始の予定だ。
健康福祉課長 基礎疾
患など心配がある人は、
かかりつけ医などに相
談し、高齢者の接種は
集団で行う。順番は、
接種を希望する高齢者
に地域順に進めたい。

**溝延と押切に堤防の
整備が明記された**
問 7月豪雨の災害を
繰り返さないため、全
体的な対策の見直しは。
埴川や古佐川からの
溢水を防ぐ対策は。



堤防の高さまでの吐出水槽が必要な押切の排水機場

押切排水機場の吐出
水槽が無い弱点克服を。
町長 最上川の治水対
策プロジェクトで、溝
延と押切の堤防整備な
どが明記された。
古佐川は整備が位置
づけされたが、埴川は
位置づけがないので、
粘り強く要望していく。
押切の排水機場には
吐出水槽が必要で、国
交省に要望していく。

**来年1月に新庁舎へ
笑顔で気分よく用件を**
問 来年1月から新庁
舎に移転する予定だが、
来庁者に職員が笑顔で
話しかけ、町民が気分
よく用件を済ませられ
るようにすべきだ。
町長 総合案内を設け、
手際よく案内し、常に
意識して、気分よく用
件を済ませていただけ
るようにしていく。

作付け出来ない 耕作者への補償は

支援を具体的に提示し 対応していく



東海林信弘 議員

**土砂撤去の工事予定は
問 土砂撤去工事予定
と完成の用途は。**

町長 水田の田面が乾
く時期を仮に、4月中
旬として工程を組んで
いる。
第1、第2工区は6
月20日以降、第3、第
4工区は、5月20日以
降の完成見込みだ。

情報共有と 丁寧な説明を

問 営農に向けた情報
の共有と説明を。
町長 3月末までに、
寒河江川土地改良区と

J Aさがえ西村山と協
力し、取りまとめの説
明会と、個別の営農計
画を確認させていただ
き対応する予定だ。

耕作者への補償は 問 作付けが出来ない 耕作者への補償は、考 えているのか。

町長 工期の遅れで、
営農に影響が出る人に
対し、町の支援を具体
的に提示しながら対応
したい。

埴川排水機場設置の 早期実現を

問 埴川排水機場設置
を求める地区要望書が
提出された。
町の受けとめは。
町長 治水対策事業の

早期実現に向け、関係
機関と連携し積極的に
取組んで行く。

柏川流域の浸水被害 分析と今後の対策は

問 柏川流域の内水氾
濫による浸水被害の分
析と対策は。
町長 柏川の排水機能
が失われ、最上川から
の逆流により内水氾濫
が発生した。



内水氾濫した柏川(溝延)

農業用施設の上流側
において、水門操作に
よる排水系統の分離や
既存用排水路を利用し
た貯水力を強化してい
く。
多面的機能による田
んぼダムの取組みにつ
いて、調査・研究し被
害軽減、流出抑制対策
など土地改良区と連携
し対応する。

子宮頸がんワクチンで 女性を守れ

情報提供きっかけに 接種率が向上



丹野 貞子 議員

**問 子宮頸がんに年間
1万1000人がかか
り2800人が命を落
としている。**
このワクチン接種に
ついて伺う。

町長 小6から高1年
生相当の女子を対象に
公費で定期接種として
実施した。
平成25年に副反応が
見受けられることから、

厚生労働省は、積極的
勧奨は差し控えるよう
通知した。
しかし、WHOや日
本の医学会は「女性を
ガンから守るために必
要なワクチン」と位置
付けている。
令和2年10月厚生労
働省から通達を受け、
町では対象年齢にあた
る全女子に対し、保護
者を通じてワクチン接
種について検討・判断
するための情報提供の
リーフレットを配布し
た。

その結果、接種率は
向上。平成25年以来、
例年2人以下だったが、
令和3年1月末現在で
15名の方が接種。
今後も役立つ情報を
随時提供していく。

学童クラブは 町が公設民営で委託

問 4つの学童保育施
設の位置づけは。
町長 民間の施設を



施設の拡充にも補助金を

使っている場合は、公
設民営として国が設定
する委託料に、84万円
上乗せし支援している。

学童クラブへの 支援強化要望書

問 4クラブの運営委
員会会長の連名で、支
援強化要望書が提出さ
れたことに対する受け

止めは。

町長 児童生徒の減少
による今後の運営上の
不安について、国や県
に対し新たな補助制度
創設を要望する。
支援の在り方につい
て、町、学校、教育委
員会も入り関係者と継
続し対話していく。



岡田 桂司 議員

「やまがた紅王」の 産地形成は 産地化に新たな補助 河北の顔に

金事業を活用した取組みなど奨励に努める。

全国に誇る

サクランボ産地

栽培面積減少

生産者減少

問 サクランボの樹が多く伐採されている状況が見られる。

認識と対策は。

町長 後継者不足等から、サクランボ生産を諦め、樹木の伐採に至る農家が見られることは認識している。

栽培面積を5年前と比較すると、27ha減少し、販売農家数は100戸減少している。

新たな人材確保が最重要課題であり、国の農業次世代人材投資資



齋藤 隆 議員

災害廃棄物処理計画 の策定見通しは 今年6月の策定に 向けて準備中

（社会福祉施設、学校、医療施設など）における避難確保計画の作成支援状況はどうか。

町長 町内の要配慮者利用施設のうち、浸水想定区域内には21施設、土砂災害区域内には1施設の22施設があり、計画を策定しているのは3施設。

町では、令和2年8月7日に計画作成のポイント等に関する講習会を開催し、8施設が参加。

現在、1施設と計画策定について調整中。未策定の施設についても早期策定に向け支援していく。

問 「災害廃棄物処理計画」策定の見通しはどうか。

町長 令和2年7月豪雨の経験を踏まえ素案の見直しを図り、今年6月の策定に向けて準備を進めている。

要配慮者施設の避難確保計画作成支援を
問 要配慮者利用施設

問 要配慮者利用施設における避難訓練の実施状況はどうか。

町長 避難確保計画を作成した3施設では、計画に基づき避難訓練を実施。未作成の7施設でも避難訓練を実施



サクランボ伐採に歯止めを

て、河北町の顔と言えるサクランボにしたい。

公園の遊具の整備を

問 中央公園等の「子供の遊び場」の遊具が少ないのではないかと。

町長 近隣自治体の公共施設には大型複合遊具が設置されている。

公園ニーズにも変化があると認識している。

いもこ列車とともに河北中央公園の顔となるよう、遊具設置を検討するなど、時代に即した公園づくりを目指したい。



7月豪雨で約1200トンの災害廃棄物を処理

している。

住民各自が

日常的に食料備蓄を

問 災害時の食料備蓄について、町が計画的に行うのは当然だが、住民も各自で日常的に備蓄を行うべきと考え

町長 町の食料備蓄の考え方は、地震による避難所生活者数を約2700人と想定。

その1・5日分1万2150食を5年計画でローリングストックしながら備蓄を進める。2月末現在の備蓄食数は町内7施設で6200食。

1・5日分の食料については、災害ハザードマップ洪水編を参考に、家庭における持ち出し品を日常的に準備するよう呼びかけていく。

河北町の負担金は 1億4305万円に

東根市外二市一町共立衛生処理組合議会

153万円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ23億3763万円とするもの。

歳出は、落雷被害に伴う施設整備基金積立金の増。歳入は、落雷被害の補償に伴う建物災害共済金の増。

③令和3年度組合会計予算について

予算総額は、歳入歳出それぞれ31億1323万円とし、前年度当初予算と比較して7億4237万円の増額。歳入は、組合市町負



家庭ごみの搬入で渋滞するクリーンピア共立

2月25日、東根市議会議場で第1回定例会を開催しました。提案された議案は3件です。

①損害賠償の額の決定について

10月28日、東根市神町地内で公務中発生した物損事故に係る損害賠償の額を決定することについて専決処分したものの。

②令和2年度組合会計補正予算（第2号）について

歳入歳出それぞれ1

担金が10億3953万円、河北町の負担金は、1億4305万円。歳出は、事業費が24億6522万円、主な内容はごみ焼却処理

施設長寿命化計画、粗大ごみ処理施設長寿命化計画による延命化工事を行うもの。

いずれも原案の通り承認・可決しました。

となった組合監査委員の真木吉雄氏（河北町谷地）を引き続き選任し、議会の同意を求めるもの。

②令和3年度組合会計予算について

予算の総額は、歳入歳出それぞれ6628万円で、前年度当初予算と比較して321万円の増額。

歳入は、関係市町負担金が6116万円で、河北町の負担金は1354万円。

歳出は、議会費が38万円、総務費は628万円など。

いずれも原案の通り同意・可決しました。

河北町の負担金は 1354万円に

河北町ほか2市広域斎場事務組合議会

2月24日、河北町議会議場で定例会を開催しました。提案された議案は2件です。

①組合監査委員の選任について

2月23日に任期満了

審議結果

（3月定例会）議第1号～3号は令和3年1月29日臨時会
議第37号～40号は令和3年3月30日臨時会

議案番号	議 案 名 (議案名は一部省略しています)	議決結果	主 な 内 容
議第1号	令和2年度河北町一般会計第12回補正予算の専決処分	承認	歳入歳出4150万円増額 歳入歳出総額145億899万円 除雪対策に要する費用の増額
2	令和2年度河北町一般会計第13回補正予算	可決	歳入歳出3億4294万円増額 歳入歳出総額148億5194万円 新型コロナウイルス感染症対応ワクチンの接種に係る経費、 18歳以下の子を持つ世帯に1人当たり3万円の支援、 飲食店に1店舗当たり20万円の支援等を追加
3	河北町役場新庁舎地下水熱利用さく井・空調設備工事請負契約の一部変更	可決	工期の延長 完成工期:変更前 令和3年1月31日 変更後 令和3年3月31日
4	令和2年度河北町一般会計第14回補正予算の専決処分	承認	歳入歳出1811万円増額 歳入歳出総額148億7005万円 除雪対策に要する費用の増額
5	令和2年度河北町一般会計第15回補正予算	可決	歳入歳出9億4099万円減額 歳入歳出総額139億2905万円 豪雨災害に対する国からの補助対象や復旧状況に応じた災害復旧費の減額、 豪雪により農業用施設等に被害があった農家への支援を増額、 水害時における被害防止のために排水ポンプ等を購入する費用の追加
6	令和2年度河北町国民健康保険特別会計第3回補正予算	可決	歳入歳出683万円増額 歳入歳出総額18億7816万円
7	令和2年度河北町農業集落排水事業特別会計第3回補正予算	可決	歳入歳出38万円減額 歳入歳出総額2852万円
8	令和2年度河北町公共下水道事業特別会計第4回補正予算	可決	歳入歳出768万円減額 歳入歳出総額9億7121万円
9	令和2年度河北町介護保険特別会計第3回補正予算	可決	歳入歳出3682万円減額 歳入歳出総額24億5659万円
10	令和2年度河北町後期高齢者医療特別会計第1回補正予算	可決	歳入歳出788万円増額 歳入歳出総額2億5135万円
11	令和3年度河北町一般会計予算	可決	歳入歳出予算総額111億9000万円 前年度より14億9600万円 15.4%の増額 (新規)子どもの出生や小・中学校入学時に子育て世代へ支援金を給付、 (新規)紅花資料館に館長と学芸員を配置、 (拡充)持家住宅に対する改築等支援の拡充
12	令和3年度河北町国民健康保険特別会計予算	可決	歳入歳出予算総額18億7130万円 前年度より2412万円 1.3%の増額 保険税率は令和2年度と同率に据え置く
13	令和3年度河北町西里財産区特別会計予算	可決	歳入歳出予算総額78万円 前年度より1万円 1.5%の減額 西里財産区に関する歴史が刻まれた石碑への案内看板の設置に係る費用
14	令和3年度河北町農業集落排水事業特別会計予算	可決	歳入歳出予算総額2636万円 前年度より184万円 6.5%の減額 歳入歳出予算総額9億3966万円 前年度より2667万円 2.8%の減額
15	令和3年度河北町公共下水道事業特別会計予算	可決	主に溝延、岩木、高嶋地区への管渠建設と下水道施設の維持管理や長寿命化に向けた基本計画策定、公営企業会計移行業務に係る費用
16	令和3年度河北町介護保険特別会計予算	可決	歳入歳出予算総額24億9326万円 前年度より1319万円 0.5%の増額 令和3年度から令和5年度まで第8期介護保険事業計画に基づき実施 町独自の特別給付事業、小規模多機能型居宅介護事業所の定員数の増などに伴い介護保険料の基準額を5670円から6180円へ引き上げ
17	令和3年度河北町後期高齢者医療特別会計予算	可決	歳入歳出予算総額2億4667万円 前年度より319万円 1.3%の増額
18	令和3年度河北町水道事業会計予算	可決	水道事業収益の予定額は5億717万円、水道事業費用は5億149万円 給水戸数6260戸 年間総給水量235万立方メートル
19	組織機構改編に伴う関係条例の整備に関する条例の設定	可決	総務課内に防災・危機管理に関する組織を設置、 企画財政課の創設、まちづくり推進課の創設、 政策推進課、環境防災課の廃止
20	河北町ふるさとづくり寄附条例の一部を改正する条例の制定	可決	ふるさと納税事業に「魅力づくりとにぎわい創出に関する事業」を追加
21	河北町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	特命に関する業務を統括する職員を配置し、組織横断的に対応すべき事務事業の推進体制の強化のための条例の改正
22	河北町介護保険条例の一部を改正する条例の制定	可決	第8期介護保険事業計画の策定に伴い、介護保険料の改定
23	河北町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	省令の改正に伴う条例の改正 主に感染症対策の強化、業務継続に向けた取り組みの強化、ハラスメント対策の強化、会議や多職種連携におけるICTの活用推進、利用者への説明・同意等に係る見直し、記録の保存等に係る見直し、運営規定等の掲示に係る見直し、高齢者虐待防止の推進等に改正
24	河北町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	省令の改正に伴う条例の改正 主任介護支援専門員ではない介護支援専門員を、引き続き管理者とすることができる経過措置、感染症対策の強化、利用者への説明・同意等に係る見直し、記録の保存等に係る見直し、高齢者虐待防止の推進等に改正
25	河北町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	省令の改正に伴う条例の改正 主に感染症対策の強化、業務継続に向けた取り組みの強化、ハラスメント対策の強化、会議や多職種連携におけるICTの活用推進、利用者への説明・同意等に係る見直し、記録の保存等に係る見直し、運営規定等の掲示に係る見直し、高齢者虐待防止の推進等に改正
26	河北町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	省令の改正に伴う条例の改正

議案番号	議 案 名 (議案名は一部省略しています)	議決結果	主 な 内 容
27	河北町都市計画公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	地方税法の一部改正に伴い、延滞金の割合等の特例について条例の改正
28	河北町消防団条例の一部を改正する条例の制定	可決	消防団の定員数を565人から515人に改正
29	河北町役場新庁舎電気設備工事請負契約の一部変更	可決	設計の一部変更に伴う契約の変更 契約金額を154万円増額 2億3337万円に変更
30	河北町役場新庁舎機械設備工事請負契約の一部変更	可決	設計の一部変更に伴う契約の変更 契約金額を91万円増額 3億9647万円に変更
31	河北町役場新庁舎地下水熱利用さく井・空調設備工事請負契約の一部変更	可決	設計の一部変更に伴う契約の変更 契約金額を1万円減額 2億843万円に変更 完成工期を令和3年3月31日から令和3年9月17日に変更
32	河北町役場新庁舎エネルギー棟建築工事請負契約の一部変更	可決	設計の一部変更に伴う契約の変更 完成工期を令和3年3月31日から令和3年5月31日に変更
33	河北町道路線の認定及び廃止	可決	県営厚生堰地区土地改良事業に伴う行政界の変更により、町道サビ線の認定と廃止
34	天童市道路線の廃止の承諾	可決	県営厚生堰地区土地改良事業に伴う行政界の変更により、天童市道蔵増窪野目西廻り線について、天童市道路線の廃止
35	河北町教育委員会教育長の任命	同意	板坂憲助 氏の任命に同意を求める
36	令和2年度河北町一般会計第16回補正予算	可決	歳入歳出1億2482万円増額 歳入歳出総額140億5388万円 県立河北病院で新型コロナウイルス感染症に対するPCR検査をする場合、 2500円を助成するふるさと納税の寄付額増に係る費用の増額
請願第1号	「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」の提出	不採択	10ページに記載
請願第2号	「安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現」を求めること	採択	10ページに記載
議員発議第1号	河北町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定	可決	総務産業常任委員会及び厚生文教常任委員会の所管を変更
議員発議第2号	河北町議会会議規則の一部を改正する議会規則の制定	可決	議場への写真機及び録音機の類の着用または携帯を禁止する旨を削除
議員発議第3号	安全・安心で、ゆきとどいた教育実現のために早急に30人学級実現を求める意見書の提出	可決	10ページに記載
37	令和2年度河北町一般会計第17回補正予算	可決	歳入歳出2億5,317万円減額 歳入歳出総額138億70万円 豪雨により被災した施設の復旧に要する費用など
38	令和3年度河北町一般会計第1回補正予算	可決	歳入歳出3億3,998万円増額 歳入歳出総額115億2,998万円 県立河北病院に設置された山形県PCR自主検査センターでの受診に対し助成する費用 全町民に3,000円分の商品券を支援する など
39	発電機の取得	可決	災害に備え341万円で2台購入
40	令和2年災下釜地区下釜排水機場機械設備災害復旧工事請負契約の一部変更	可決	水中ポンプ及び発電機等に係る機器製作に期間を要するため 工期を令和3年10月29日まで延長するもの

議員の賛否

審議の際、賛否が分かれた議案などについて掲載しました。下記以外は全員賛成。
賛成…○ 反対…● 欠席…欠 退席…退 （議長は採決には加わりません）

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	14	議長
		丹野貞子	東海林信弘	齋藤隆	木村章一	吉田芳美	楨正義	石垣光洋	細矢誓子	阿部恭平	松田收作	佐藤修二	岡田桂司	漆山光春
議第1号	令和2年度河北町一般会計第12回補正予算の専決処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
2	令和2年度河北町一般会計第13回補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
3	河北町役場新庁舎地下水熱利用さく井・空調設備工事請負契約の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
5	令和2年度河北町一般会計第15回補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
6	令和2年度河北町国民健康保険特別会計第3回補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
7	令和2年度河北町農業集落排水事業特別会計第3回補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
8	令和2年度河北町公共下水道事業特別会計第4回補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
9	令和2年度河北町介護保険特別会計第3回補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
10	令和2年度河北町後期高齢者医療特別会計第1回補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
11	令和3年度河北町一般会計予算	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
16	令和3年度河北町介護保険特別会計予算	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
17	令和3年度河北町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
22	河北町介護保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
31	河北町役場新庁舎地下水熱利用さく井・空調設備工事請負契約の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
32	河北町役場新庁舎エネルギー棟建築工事請負契約の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
35	河北町教育委員会教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—
請願第1号	「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」の提出	○	○	○	○	●	○	●	●	●	●	●	●	—